

企業/団体名

株式会社GRA

事業内容

農林水産業（ブランドイチゴの生産販売、直営カフェ運営、加工品開発販売）

設立

2012年1月17日

従業員数

103人（うち常時雇用従業員33名）

所在地

宮城県亘理郡
山元町字桜堤47

資本金

100,000,000円

テレワークの取り組み概要

・テレワーク導入の経緯

- ・優秀な人材の確保

・テレワークの実施状況

- ・対象職種/人数：全職種/33名
- ・実施率：100%
- ・実施頻度等：週3~4日程度

・利用したテレワークツール

- ・Googleワークスペース
(Googleチャット、ドライブ、Meetなど)

・自社のテレワークの特徴

- ・モバイルワークは全従業員実施
- ・仙台や関東圏での在宅勤務者有
- ・在宅勤務者も定期的に山元町に出社
- ・東京のグループ会社ともテレワークツールを用いた連携を実施



テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策



①優秀な人材の確保



②都心部への農産物の魅力発信へ寄与
(株式会社いいね運営『ICHIBIKO』)



③栽培管理者が遠隔でも意思決定可能に

【収穫量】
宮城県平均※1の
1.5倍

【栽培工数】
自社比※2
-20%

④安定的な生産と変動工数の継続削減

●課題

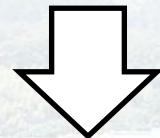
天候等による生産現場の日々の変動や繁閑の動きが、リモートのメンバーには伝わりきらず、コミュニケーションエラーが発生することも

●対応策

在宅勤務が中心の従業員も定期的に本社へ出社。またWebミーティングでは顔出しするなど、対面でのコミュニケーションも重視

テレワーク導入・活用の成功要因とアドバイス

- ✓ 写真や動画を用いたチャットでの気軽な情報共有から始める
- ✓ 生産現場を最優先とする農業の原点を大切にする想い・会社方針を示す
- ✓ 一方で、リモート勤務者ならではの新しい視点をバランスよく取り入れる



現場とリモートのそれぞれの働き方や考え方、
強みを理解して相互協力する姿勢